

テーマ: 健康相談・健康相談活動の初期対応の基礎・基本の理解と実践力の向上 ～あらためて養護教諭の職務の特質と保健室の機能を活かすとは何かの原点を探る～

1. 趣 旨

子供たちの健康課題がますます多様化・深刻化・複雑化しています。特に不登校児童生徒数は、346,770人[※]と去年の299,048人から大幅に増加しています。また、保健室来室者の様子が年々変化し増加していることが多く報告されています。健康相談・健康相談活動では、養護教諭の専門性を発揮し、一人一人の子供の心身の状況に対応する力量が求められています。

本学会では、設立当初から実践力を高めることに重点を置いたセミナーを企画・開催し、今年度は20回目を迎えました。今回は、これまで夏季セミナーに参加くださった方々のニーズにこたえ、保健室に様々な心身の症状を訴え、訪れた児童生徒の初期対応に焦点を当て企画し、参集型研修とオンライン配信併用したハイブリット形式で開催します。

1日目の終わりには参加者との相互交流により「出会い」や「学び」を分かち合う交流会を企画しています。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

(※出典 文部科学省:令和5年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果について)

2. 日 時: 2025年8月8日(金) 9:30～15:30 (交流会 17:30まで)
8月9日(土) 9:30～15:10

3. 会 場: 「ビーチホール まがたま」
新潟県糸魚川市寺町4丁目3番1号 電話:025-553-1670

4. 主 催: (一般社団法人)日本健康相談活動学会
【企画】一般社団法人日本健康相談活動学会研修運営委員会
【実行委員長】糸魚川市立中能生小学校 教頭 高瀬 育子

5. 共 催: 糸魚川市教育委員会

6. 後 援: 新潟県教育委員会 上越市教育委員会 妙高市教育委員会 新潟県学校保健会
新潟県医師会 新潟県歯科医師会 新潟県薬剤師会 新潟県養護教員研究協議会

7. 研修内容及び日程

《1日目》

講義Ⅰ: 健康相談・健康相談活動の歴史、定義、法的根拠とは (A領域Ⅰ:1ポイント)

養護教諭が行う健康相談・健康相談活動は、その職務の特質や保健室の機能を十分に生かし、児童生徒の様々な訴えに対して常に心的な要因や背景を念頭において、心身の観察、問題の背景の分析、解決のための支援、関係者との連携など心や体の両面への対応を行う活動です。本講義では、定義、歴史、法的根拠等、健康相談・健康相談活動の基礎・基本について学びます。

講師: 本学会理事長 三木 とみ子 (女子栄養大学 名誉教授)

講義Ⅱ: 生徒指導提要と養護教諭 (A領域Ⅲ:1ポイント)

子供たちを取り巻く環境が大きく変化し、いじめの重大事態や児童生徒の自殺者数、不登校数の増加傾向が続いています。「いじめ防止対策推進法」や「義務教育の段階における普通教育に相当する機会の確保等に関する法律」の成立等関連法規や組織体制の在り方など、生徒指導をめぐる状況は大きく変化してきています。そこで本講義では、今日的な課題に対応していくため、令和4年12月、12年ぶりに改訂された「生徒指導提要」を改めて確認するとともに、「養護教諭」の果たす役割は何かについて学びます。

講師: 佐藤 理仁氏 (上越教育大学 特任教授)

講義Ⅲ：健康相談・健康相談活動のプロセス (A 領域Ⅱ：1ポイント)

- 1 心身の観察・情報の収集・背景要因の分析・判断・対応について
- 2 連携の基本

養護教諭が行う健康相談・健康相談活動を円滑に進めるためには、①心身の健康問題の発見のための心と体のヘルスアセスメント(心身の健康観察)・情報の収集、②問題の背景分析・判断、③養護教諭の職務の特質や保健室の機能を最大限に活かした解決のための支援、④関係者との連携、⑤対応の評価など基本的なプロセスを理解する必要があります。本講義では健康相談活動の基本的なプロセスについて学び、次の演習へと繋いでいきます。

講師：本学会理事長 三木 とみ子(女子栄養大学 名誉教授)

《2日目》

講義Ⅳ：健康相談・健康相談活動のプロセス (A 領域Ⅱ：1ポイント)

- 3 養護教諭の職務の特質・保健室の機能を活かすとは何か
- 4 カウンセリングの機能を活かすとは何か

保健室に来室した子供の状態や小さな変化に「気づく」ことが、初期対応において非常に重要です。子供たちの声なき声に「気づき」、背景を「見極め」、一人一人に丁寧に対応することに、養護教諭の専門性が求められます。本講義では、心身の健康問題の見立て、初期対応に焦点を当てて学び、次の演習へと繋がります。

講師：本学会理事長 三木 とみ子(女子栄養大学 名誉教授)

演習1・2・3：実際の症状を想定した対応と振り返り (C 領域Ⅰ・C 領域Ⅱ・C 領域Ⅲ：各1ポイント)

「心身相関の基礎理解を健康相談活動に活かす対応例一覧表」「健康相談・健康相談活動を進める過程と必要な知識、技術等108の視点」「来室時対応ヘルスアセスメントシート」の3つの資料を活用して演習を行います。

講師：本学会理事長 三木 とみ子(女子栄養大学 名誉教授)

本学会理事 大沼 久美子(熊本大学 教授)

◎子ども健康相談士について (子ども健康相談士資格認定委員会委員 青木真知子)

本学会認定資格「子ども健康相談士」について、資格の趣旨や申請条件・申請方法について説明いたします。

【タイムテーブル】

〇8月8日(金)

9:00	9:30	10:00	11:05	11:15	12:20	13:10	15:00	15:30	17:30
開場受付	開会式	講義Ⅰ(A-I) 「健康相談・健康相談活動の歴史、定義、法的根拠とは」 【講師】 本学会理事長 三木 とみ子	休憩	講義Ⅱ(A-II) 「生徒指導提要と養護教諭」 【講師】 上越教育大学 佐藤 理仁	昼食	講義Ⅲ(A-III) 「健康相談・健康相談活動のプロセス」 ①「心身の観察・情報の収集・背景要因の分析・判断・対応について」 ②連携の基本 【講師】 本学会理事長 三木 とみ子	子ども健康相談士について	交流会	

〇8月9日(土)

9:00	9:15	9:30	10:35	10:45	11:50	12:40	14:55	15:10
集合	開場受付	講義Ⅳ(A-IV) 「健康相談・健康相談活動のプロセス」 ③養護教諭の職務の特質・保健室の機能を活かすとは何か ④カウンセリングの機能を活かすとは何か 【講師】 本学会理事長 三木 とみ子	休憩	演習1(C-I) 心身の健康観察・情報収集 ◎実際の症状を想定した対応と振り返り 【講師】 三木 とみ子 大沼 久美子 研修運営員会理事 演習サポーター(子ども健康相談士上級者)	昼食	第二十二回学術集会について 学会・夏季セミナーについて	演習2(C-II) 演習3(C-III) 問題の背景分析、解決のための支援 ◎実際の症状を想定した対応と振り返り 【講師】 同左	閉会式

8. 対 象 両日ともに、学会員・会員外を問わず参加できます。（※1日のみの参加も可能です。）

9. お問い合わせ先

(1) 研修内容について: (一社) 日本健康相談活動学会 研修運営委員会 training@jahca.org

(2) 申し込み等について: 第20回夏季セミナー実行委員会 20kai.itoigawa@gmail.com

※詳細は、随時学会ホームページにアップします。<https://jahca.org/>

10. 参加費等及び申込時の注意事項

(1) 参集型・オンライン (zoom でのライブ配信) 参加について

セッション名	参集型参加	オンライン参加 (Zoom でのライブ配信)
開閉会式、講義 1～講義4	○	○
演習 1～3	○	△※
交流会	○	

※△: 会場の様子を配信 (演習における子ども健康相談士資格認定ポイントは、参集型参加の方のみが対象となります。)

(2) 参加費及び申し込みの確認事項

※ 参加費の金額が、会員・会員外で異なりますので、ご注意ください。

	事前申し込み 7/8(火)まで	7/9(水)以降
参加費(2日間)	5,500 円(会員外 6,000 円)	6,500 円(会員外 7,000 円)
参加費(1日のみ)	3,000 円(会員外 3,500 円)	3,500 円(会員外 4,000 円)
学生(院生のぞく)	2,000 円(学生会員外 2,500 円)	
お弁当代(8/8、8/9)	1,000 円(お茶付き)／日	} ※弁当・交流会申込締切: 7月18日
交流会(8/8 15:30~17:30)	1,000 円	
資料集のみ(郵送料込み)	1,500 円／冊	

※オンライン参加の方は、準備の都合上 **7 月 18 日 (金)** 締め切りです。参集型参加の方も可能な限り **7 月 18 日** までに申し込みをお願いします。資料・修了証の準備のため、事前申込にご協力をお願いします。

※お弁当、交流会の申込締め切りは、**7 月 18 日 (金)** です。それ以降は受付できません。

※気象状況等により、日程や研修内容を変更する場合があります。ご了承ください。

※対面での開催が中止になった場合、講義 1～4 についてオンデマンド配信を行います。参加申し込みされた方には資料集を送付いたします。参加費についての返金は致しませんのでご了承ください。

※ 定員 (参集型: 120 人) になり次第、締め切ります。

11. 参加申込方法と参加費等の振込先

(1) 参加申込は、下記 URL または QR コードにアクセスして必要事項を入力し、確認後、「送信」をクリックします。回答のコピーが指定したアドレスにメールで送信されます。

- ① メールアドレス (添付ファイルが送れるもの)
- ② 氏名 (ふりがな)
- ③ 所属先名称
- ④ 連絡先郵便番号・住所: 自宅 or 勤務先いずれか (都道府県名から入力)
(※オンライン参加の方には、記載の住所に資料を送付します)
- ⑤ 連絡先電話番号: 日中連絡がとれる番号 (市外局番から入力)
- ⑥ 参加形式 (参集型参加かオンライン参加か)
- ⑦ 参加日程: 2 日間・1 日目のみ・2 日目のみ・資料のみ
- ⑧ 会員種別: 会員・会員外・学生会員 (院生を除く)・学生会員外
- ⑨ 参加費
- ⑩ 弁当予約の有無、交流会参加の有無
- ⑪ 振込金額 (合計額)
- ⑫ 振込予定日

こちらの QR コード
から参加申込できま
す。



【参加申込先】※ウェブ (Web) 申込のみとします。 <https://qr.paps.jp/FXsjG>

【入力必要事項】※皆様からお預かりした個人情報は、本セミナー以外に使用することはありません。

(2) Web申込後、参加費等を下記の口座にお振込みください。参加費等の入金確認後、受付確定になります。

(参加費の振込先)

※振込手数料はご負担ください。ご利用明細票等をもちまして領収書に代えさせていただきます。

《ゆうちょ銀行から》 記号：11430 番号：07754861

《他金融機関から》 ゆうちょ銀行

【店名】一四八(読み:イチヨンハチ) 【店番】148【預金種目】普通預金

【口座番号】0775486

《口座名義人》シャ)ニホンケンコウソウダンカツドウガッカイカキセミナージッコウインカイ

※一度お振込みいただいた参加費等は、いかなる理由でも払い戻しは致しませんのでご了承ください。

※学会年会費納入口座とは別口座です。夏季セミナー参加費等以外は振込まないようご注意ください。

※参加費等の振込期間は次のとおりです。お間違えのないようお振込みください。

①事前申込:2025年4月1日(月)~7月8日(火)

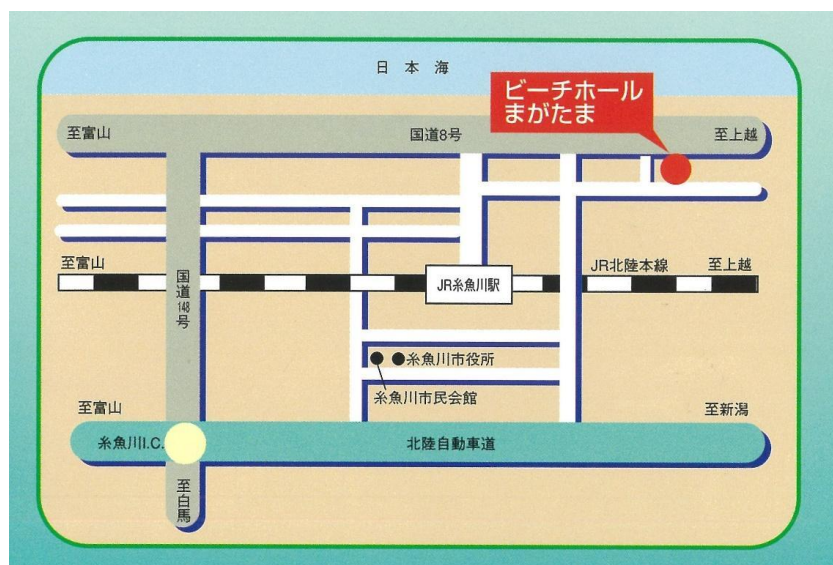
②事前申込後:2025年7月9日(水)~8月7日(木)

③当日申込:会場にて現地払い。なお、参加者が120名に達した時点で、申込みを締め切らせていただきます。ホームページをご確認ください。

12. アクセス

詳細は糸魚川市ふれあいセンター ビーチホールまがたま HP をご覧ください。

<https://www.i-shakyo.jp/facility/magatama/>



◆北陸自動車道からのアクセス
糸魚川 I.C. から約 10 分

◆糸魚川駅からのアクセス

〈徒歩〉 約 15 分

〈タクシー〉 約 3 分

糸魚川タクシー 025-552-0818

小型タクシー 025-552-0016

〈バス〉 約 5 分

〈自家用車〉 約 3 分

〈宿泊案内情報〉



※宿泊等につきましては、各自で早目の手配をお願い致します。



◆糸魚川駅からバス案内

バス 糸魚川駅日本海口(北口)バス停で乗車

【糸魚川・青海線、または市街地巡回線(東廻り)】

寺町 4 丁目バス停で下車し、徒歩約 1 分(バス乗車時間約 5 分)

